

I 緩和ケアチーム依頼件数（平成27年度総依頼件数 35件）

①疼痛緩和②疼痛以外の症状③精神症状④家族ケア⑤その他

平成27年 8月新規依頼件数：3件

No	依頼日～終了日	訪問回数	診療科	患者背景	診断名と依頼内容	転帰
312	8月5日～8月14日	3	7A泌尿器科	80代男性	膀胱がん②	退院
313	8月18日～9月2日	3	6A 泌尿器科	80代男性	前立腺がん、右尿管がん ①③	終了
314	8月28日～9月23日	3	7B 血、腎内科	50代女性	濾泡性リンパ腫②	退院

平成27年 9月新規依頼件数：2件

315	9月15日～9月19日	3	泌尿器科外来	60代男性	胃がん、HD患者②③④	終了
316	9月15日～継続中	2	泌尿器科	70代男性	膀胱がん①	

9月30日現在

II 緩和ケアに関する相談記録(緩和ケアセンター)

平成27年8月相談件数:2件、9月:4件

このうち1件は9月入院中に緩和ケアチームへ依頼され自宅療養中の方でした。

お知らせ

第2回院内緩和ケア勉強会は10月9日(金)の予定を→10月21日(水)に変更し実施されました。テーマは「がん性疼痛緩和とアセスメント」講師は江戸先生。50名の方が参加してくださいました。

アンケートから貴重なご意見を頂きありがとうございます。

- ・改めて痛みが主観的であること、他者と共有できない部分だからこそ看護師が痛みに関するアセスメントを実施することが重要だと感じました。
- ・痛みを信じることの大切さ、わかっているけど時々ダメだと反省する。
- ・痛みの緩和には薬剤だけでなく、人とのふれあいだったり、気晴らしになる行為が影響を与えることを学んだ。今後のケアに活かしたい。
- ・事例を通し、実際の介入例を交え、研修を受けてみたい。



緩和ケア市民公開講座
平成27年12月12日(土)
キャッスルホテル能代
講師:松本陽子先生

今年は患者会の立場からお話をさせていただきます。講師の先生は、患者体験があり、アンウンサーとして活躍されていた方です。現在はNPO法人愛媛がんサポートおれんじの会理事長をされています。皆さまお誘い合わせしておいで下さい。

能代厚生医療センター
緩和ケア 市民公開講座

「つらい」と言える
社会のために
～がん患者からのメッセージ～

講師 松本 陽子 さん
Yuka Matsumoto
NPO法人愛媛がんサポートおれんじの会 理事長
1984年 愛媛県松山市生まれ
1994年 松山市立松山高等学校卒業
1997年 松山市立松山高等学校卒業
2000年 松山市立松山高等学校卒業
2002年 松山市立松山高等学校卒業
2004年 松山市立松山高等学校卒業
2006年 松山市立松山高等学校卒業
2008年 松山市立松山高等学校卒業
2010年 松山市立松山高等学校卒業
2012年 松山市立松山高等学校卒業
2014年 松山市立松山高等学校卒業
2016年 松山市立松山高等学校卒業
2018年 松山市立松山高等学校卒業
2020年 松山市立松山高等学校卒業
2022年 松山市立松山高等学校卒業

平成27年
12/12 13:00～18:00
受付 13:00
開始 13:30

会場 キャッスルホテル 能代
能代市北町16-8
TEL. 0192-55-1111

参加無料
一般市民、医療・看護・福祉関係者 様

主催 能代厚生医療センター
協賛 能代厚生医療センター がん相談支援センター
後援 能代厚生医療センター がん相談支援センター
TEL. 0192-55-3111 FAX 0192-55-0123
E-mail: soudanku@yemano-hosp.nobita.akita.jp

平成27年度 がん医療連携推進協議会 協賛

今後の緩和ケア関連の研修会のお知らせ

平成27年度Akita 地域緩和ケア勉強会
第3回 非がん事例の疼痛マネジメント
平成27年11月21日(土)午後2時～3時半
場所:秋田大学医学部付属病院



申し込みは、
緩和ケアセ
ンター佐藤
まで